

令和4年度一般会計予算を とことんチェック！

令和4年度予算は、3月10日に提出され予算・決算特別委員会（委員長 村西副議長）に付託された。4部門（総務・産業建設・民生・教育）での小委員会を開催するとともに、予算・決算特別委員会において慎重に審査を行い、改めて部門別の総括審査を行った。同特別委員会での質疑内容の一部を掲載する。

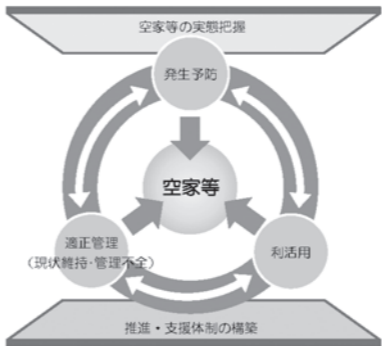
総務部門

問 入札のあり方や
地元業者の育成
(森野 隆議員)

答 業種や金額により、入札を執行している。地元業者の育成も大事と考えているので、他市町の状況を踏まえ検討していく。

問 定年延長に伴う
新制年度支援業務内容
(河村 善一議員)

答 国家公務員の定年引き上げに伴い、市町も引き上げを行う。このため、令和4年度に条例制定を行う。他の市町も参考に、専門的な部門を委託するものである。



問 空き家対策
コンサル業務
(辰巳 保議員)

答 専門業者に、空き家の対象物件千件の抽出、所有者の把握から活用等まで進めていただくものである。

問 ウォークابلタウン
創造事業の今後の展開
(辰巳 保議員)

答 長期間の取り組みが必要である。まちなかのにぎわいづくりのため空き店舗対策、起業家の誘致、インフラ整備なども併せて実施することが肝要である。また、観光施策ににぎわいは一時的、局的的になっているのが現状である。本事業は、様々な要素を結び付けていくことが不可欠となる。にぎわい創出として、中山道沿いの空き店舗の活用が必要であり、地域おこし協力隊にも活動いただく予定である。

問 彦愛犬広域行政組合
ごみ処理施設の進捗
(瀧 すみ江議員)

答 彦根愛知犬上地域新ごみ処理施設整備連絡協議会での、住民説明会が適宜実施されている。また環境影響評価についても令和5年7月を目途に現在進めている。次年度についても引き続き、令和3年度より実施している軟弱地盤対策を検討していく。

問 愛のりタクシー
利用状況
(辰巳 保議員)

答 愛のりタクシーのコース別の実績は現在資料がないため説明できないが、町内を走る愛荘西部線と金剛輪寺線の合計利用者数の推移から、今



愛のりタクシー時刻表

問 コミュニティづくり
推進事業補助金
(瀧 すみ江議員)

答 差別そのものは、差別する側に原因がある。しかしながら、差別される側においても、同和対策審議会答申において、自主的な自立の取り組み、差別されない地域づくり、差別されない地域コミュニティの構築が必要と答申されている。この目的を持って、補助金を交付している。

問 大規模土地改良
事業進捗
(小菅 久宣議員)

答 集積率の高い地域を選定し、モデル事業として町で実施している。今後の計画は決まっていない。

問 ブロック塀等
撤去にかかる補助金
(久保田 正利議員)

答 国や県の財源を活用している。件数については、防災無線、ホームページ、回覧等

答 今年のような降雪を想定し予算計上していないため、随時補正予算で対応する。通路の除雪は地域の方や保護者に協力いただいている。教育委員会と連携し、新たな支援・対策を検討する。

問 集落内の
除雪対策予算
(上田 太治議員)

問 民生部門
幼稚園預かり保育や
待機児童の状況
(瀧 すみ江議員)

答 令和3年度から開始した幼稚園の一時預かり事業は、実績をもとにした予算積算である。保育所の入所については、低年齢児の申し込みが多い状況であり、待機児童は、現在6名である。

問 コロナ禍での老人クラブ活動、これからの
支援方策
(河村 善一議員)

答 コロナ禍での集まりや活動が難しいのが現状である。また、年代、価値観の相違により、参加が減少していることもある。老人クラブ活動の良さを知ってもらうところから、つながりの大切さ等を情報共有していきたいと考えている。

産業建設部門

問 農村まるごと保全向上
対策事業の進捗状況
(河村 善一議員)

答 広域化は2年前から活動実施に向けて動いてきた。参加同意をまだ受けていないが、全ての活動組織が加入できるように進めていきたい。また、4月から県土地改良連合会に事務を委託し、農林振興課内に事務局の設置を考えている。組織については22組織をお願いしたが、全てが加入される予定ではない。



昨年12月末の大雪

問 新規事業の
妊婦歯科健診の目的
(瀧 すみ江議員)



答 妊婦とお腹の赤ちゃん応援事業として、妊婦の歯科健診を実施する。妊婦になると歯周病になりやすく、早産、低体重児の出産がおこりやすい。妊娠中に口の中の健康を

